

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2025年7月28日

(宛先)
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)
大阪府豊中市新千里西町1-1-4

氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)
パナソニック ホームズ株式会社
代表取締役 藤井 孝
(代理人)湖東工場長 森崎 正敬

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項→第25条第4項
第27条第1項→第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、
[事業者行動計画を策定(変更) 事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	パナソニック ホームズ株式会社 代表取締役 藤井 孝
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	大阪府豊中市新千里西町1-1-4

1 事業所の概要

事業所の名称	パナソニック ホームズ株式会社 湖東工場					
事業所の所在地	滋賀県東近江市中岸本町208					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	2	4	4	4	※産業分類・細分類名称を記載 鉄骨系プレハブ住宅製造業
事業の概要	製造業、金属製品製造業、建設用・建築用金属製品製造業、 鉄骨系プレハブ製造業					
従業員の数	410	人	操業時間	8	時間/日	
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input type="checkbox"/> 任意提出事業者					
主要な設備	ボイラ	4	台	熱源設備	4	台
	照明設備	約6,500 台		コンプレッサ	11	台
			空気調和設備	374	台	その他 集塵機 6台

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	2024	年度	報告対象年度	2024	年度
	終了年度	2026	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

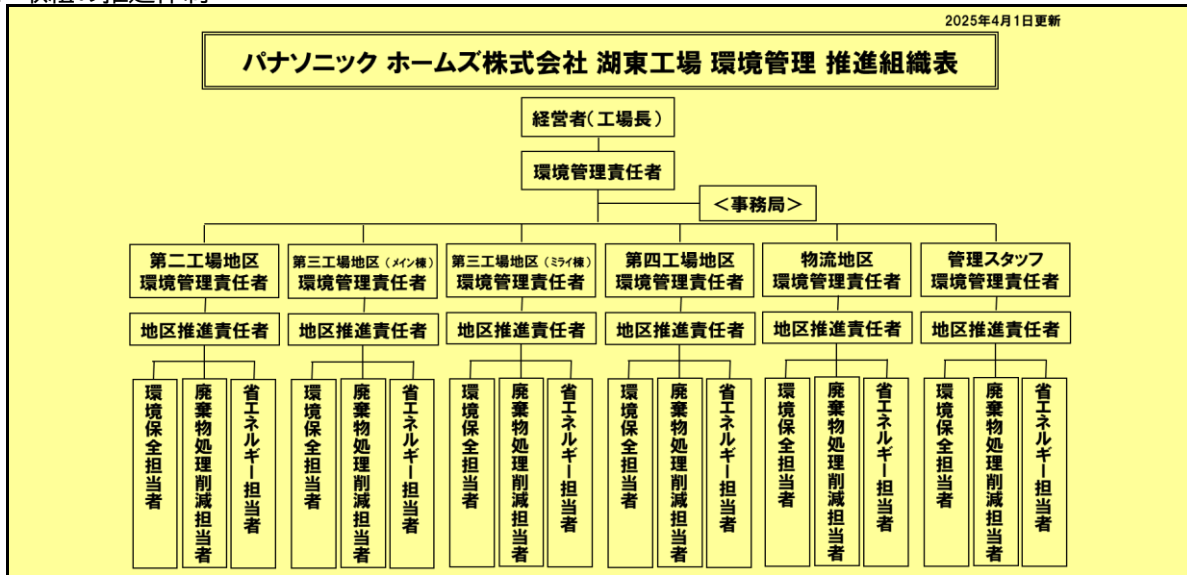
1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

■ パナソニック ホームズ グループ 環境方針

私たちは、お客様のくらしの夢にお応えし、生涯のご満足をお届けするとともに、大切な資産として受け継がれていく住まいのご提供により、地球の未来と住生活文化の発展に貢献し、スマートなくらしの価値を生み出す Only One の住宅会社をめざします。

- 環境に配慮した商品開発と邸別設計により、快適なくらしと環境負荷低減の両立を図ります。
- 住まいづくりにかかわる全ての事業活動の持続可能な資源の利用、気候変動の緩和及び適応、並びに生物多様性及び生態系の保護に努めます。(建材・設備の調達～住宅部材製造～建設～メンテナンス～リフォーム～解体)
- 環境関連法規制および同意したその他の要求事項を順守します。
- 環境方針を達成するために、環境目標を設定し実施するとともに見直しを行います。
- 環境にかかわる活動の継続的改善と汚染の予防に努めます。
- 全社員が環境活動に取り組めるよう、この方針を周知し、教育および啓発活動に努めます。

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

■ 2021年度CO₂削減の主な取組み <省エネ改善率 ▲11.0%>

- ①第1工場 乾燥炉ヒーター稼働停止(3台)【有機以外】
- ②第2工場 粉体塗装ライン生産性向上によるLNGガス使用量削減
- ③第4工場 飾り縁ランニングソー加工効率化コンプレッサ使用時間削減 等

■ 2022年度CO₂削減の主な取組み <省エネ改善率 ▲14.3%>

- ①第1工場 枠材加工、大型集塵機のポータブル化
- ②第2工場 蒸発装置排水処理量の削減によるLNG使用量削減
- ③第2工場 粉体塗装前処理低温脱脂化によるLNGガス使用量削減 等

■ 2023年度CO₂削減の主な取組み <省エネ改善率 ▲13.9%>

- ①第3工場 NEST外装供給機HNC更新でモーター交換
- ②第2工場 水洗循環配管増設によるLNGガス消費削減
- ③住宅試験センター外気活用による電力削減 等

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	運用改善	省エネ委員会活動推進(エア-漏れ、空転ロス対策など)	2024-2026年	2024年 225t-co2削減
2	プロセス改善	生産プロセス改善、生産性向上によるエネルギー効率化(2倍速モノづくり、自動化、生産方式変更など)	2024-2026年	2024年 121t-co2削減
3	プロセス改善	生産設備改善による生産エネルギー効率化(ボイラー燃焼効率改善、見える化によるロス削減等)	2024-2026年	2024年 80t-co2削減
4	運用改善	管理強化による使用エネルギー削減(コンプレッサー、空調運転など)	2024-2026年	2024年 75t-co2削減
5	設備導入	高効率機器の導入、更新による省エネ(インフラ施設)	2024-2026年	2024年 14t-co2削減

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1		無し	-	-
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
<p>CO₂排出量は生産増減の影響を受けるため、CO₂排出量を分子に生産高(金額)を分母としたCO₂生産高原単位を管理指標として設定しています。 【計算式】「CO₂生産高原単位 = CO₂排出量(t-co₂) / 生産高(億円)」 上記の取組みにより、23年度(23.4t-co₂/億円)に対し1%以上の削減を目指します。</p> <p><年度> <原単位> 2024年 23.2t-co₂/億円(対前年▲1.0%以上) 2025年 22.9t-co₂/億円(対前年▲1.0%以上) 2026年 22.7t-co₂/億円(対前年▲1.0%以上)</p> <p>※CO₂排出量の算出にあたり、電力の排出係数は社内で統一された固定係数を適切に使用します。原単位に用いる売上高が2024年度から代理店金額から引渡金額ベースに変更しています。</p>	<p>2024年度の生産高原単位は、計画23.2t-co₂/億円に対し、実績23.3t-co₂/億円で、計画未達成となりました。(達成率99.5%) 全従業員による省エネ改善と生産性向上活動等により年間515t-co₂(対前年排出量の11.0%)のCO₂削減活動に取組みましたが、建屋新設工事による電力使用量の増加、過渡期のフォークリフト燃料増加の影響で未達となりました。 2025年度以降、工場再編による効果に加え、更なる改善で継続的な活動を展開して参ります。</p>

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告				
		(2024)年度	()年度	()年度	()年度	()年度
原油換算エネルギー使用量	kL	2,670	2,520			
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂	4,687	4,552			
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	4,687	4,552			
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	0	0			
CH ₄	t-CO ₂	0	0			
N ₂ O	t-CO ₂	0	0			
HFCs	t-CO ₂	0	0			
PFCs	t-CO ₂	0	0			
SF ₆	t-CO ₂	0	0			
NF ₃	t-CO ₂	0	0			
エネルギー等原単位の推移		23.4	23.3			

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	太陽光発電システム導入(第1期)(PV容量1,279kw)	2024年度～	2024年4月～稼働
2	太陽光発電システム導入(第2期)(PV容量2,347kw)	2025年度～	2025年4月～稼働開始
3	非化石証書の購入(再エネ率100%)	2025年度～	2025年度～開始
4	太陽光発電システム導入(第3期)(PV容量833kw)	2026年度～	2025年10月着工(予定) 2026年4月発電開始(予定)
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	無し
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	1,279 kW	水力・小水力	0 kW	地熱	0 kW
太陽熱	0 kW	バイオマス	0 kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績	蓄電池内蔵のパワーコンディショナー 15kWh × 6台 (2024年4月～稼働)				

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
		(2024)年度	()年度	()年度	()年度	()年度
再エネ電気設備での発電量	kWh	0	PPAの為不明			
上記のうち自家消費量	kWh	0	1,134,154			